

ツマジロクサヨトウによる被害が確認されました

10月5日(月)に県内に設置したフェロモントラップ1地点でツマジロクサヨトウの雄成虫とみられる個体が捕獲。また、10月7日(水)に中北地域のスイートコーン圃場で本種の幼虫及び被害が確認されました。

防除対策

・本種の幼虫・若齢幼虫は飼料用とうもろこし、ソルガム、スイートコーン等で食害を起こしますが、本県ではこれらの農作物の収穫がほぼ終了していることから、**本年の今後の被害はないと考えられます。**

・**本県では戸外で越冬することはできないと考えられるが、来年以降本種と疑われる幼虫を発見した場合は、最寄りの農務事務所または山梨県病害虫防除所までご連絡ください。**

・本種を防除する際には、国が指定する薬剤を使用してください。

※**一般的な農薬で防除可能です。**詳細は以下農林水産省HP参照。

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/keneki/k_kokunai/attach/pdf/tumajiro-130.pdf



ツマジロクサヨトウ幼虫 (体長約40mm)

左：外観、中央：頭部正面の特徴、右：腹部後方の特徴

※農林水産省「ツマジロクサヨトウ」防除マニュアル本編(第1版)より抜粋
https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/keneki/k_kokunai/attach/pdf/tumajiro.html

家畜の病気等についてのお問い合わせは家畜保健衛生所にお願ひします。
山梨県西部家畜保健衛生所

電話：0551-22-0771 FAX：0551-22-6728